

もし 自分が市長だったら

防犯カメラを設置すべきか
GLTで市の政策を考えよう

2016年11月10日
社会科通信
なんでもねん

防犯カメラを設置するか しないか

GLTの議題「君が市長だったら どうする」

最近、小学生や中学生を犯す悪質な犯罪や、空き巣などの犯罪が少しずつ増えてきている。そこで、元崎市内では小学校の通学路に防犯カメラを設置して、犯罪の増加をおさえて欲しいという要望が非常に多く入ってきている(希望のたよえ話)。

そこで、市長は、副市長や市役所の職員、議員の意見を聞きながら、防犯カメラを設置する方向で政策を編みだす。



設置の要望 と 反対意見

- 設置費用は1台あたり38万円かかる。
尼崎市には42校の小学校があるので、1校あたり10台設置するとすれば、420台を設置することになり、費用にして合計1億5960万円が必要である。
- 東京都は全事業費24億7千万円で、2018年度までに6500台を設置する予定だ。1校5台で6500台、都内の公立小学校全1300校の通学路に防犯カメラをつける。
- 市民の中には、防犯カメラの設置に反対する人も多い。プライバシー権を侵害されたり、市民の肖像権が侵害されると主張している。

防犯カメラを設置する



設置費用は
1台38万円

防犯カメラは電子データを保存する



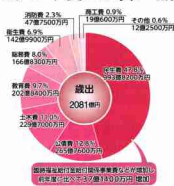
インターネット回線を利用する



平成28年度の予算 歳入



平成28年度の予算 歳出



何が問題か

- ・ 防犯カメラはプライバシーを侵害するのか
- ・ 公共の福祉はどうなる
- ・ どうすれば、プライバシーの権利を侵害せずに治安 (公共の福祉) を守れるのか
- ・ 予算はどうする

防犯カメラの効果はあるのか

- ・ 防犯カメラは何のために設置するのか
- ・ 効果はあるのか
- ・ 他に方法はないのか
- ・ 記録されたデータの管理は、だれがするんだろう

防犯カメラのデータは盗まれる



決断しよう

- ・ 住民の要望は実現したい
- ・ 反対意見も無視できない
- ・ 市長として、何を大切にすべきか
- ・ どんな方法が考えられるのか
- ・ 市民は納得するのだろうか